

うまい!

岩船米づくり情報 号外

平成 28 年 4 月
岩船米技術者会議
村上農業普及指導センター
JA にいがた岩船

好天が続いています。老化苗・徒長苗に注意！



- 4月は日照時間が多く、気温が高く経過しています。それに伴い4月25日以降高温障害等の発生が確認されています。
- 天気予報によると、5月も晴れの日が多く、気温も高くなる見込みであることから、育苗管理に一層の注意が必要となっています。

◇老化苗・徒長苗（苗の伸びすぎ）を防止するために・・・

- 育苗後半（硬化期）の日中の気温は20℃が適温ですが、晴天時は外気温が25℃以上になることもあり、十分な換気を行わないと老化苗・徒長苗になってしまいます。

①育苗ハウスの温度管理 ～十分な換気を！～

- ・ 朝は早めに換気しましょう（ハウス内の温度が上がる前に開ける）。
- ・ 日中はハウス側面のビニールは全開とし、夜間も移植1週間前には開けましょう。
- ・ プール育苗の場合は、プールに入水後は常に側面のビニールを全開にしましょう。

②生育量に合わせた適度な灌水 ～夕方への灌水は厳禁～

- ・ 朝はたっぷり、昼は乾いているところを中心に軽くかん水しましょう（育苗後半）。
- ・ 夕方へのかん水は厳禁です（根張り不良やムシ苗発生の原因）。

③老化苗防止資材の活用

- ・ 植物活性剤を施用して、老化苗の発生を防止しましょう。

資材名	施用量	施用方法
アミグロー	1ml/箱	500倍液を1.5～2葉期に500ml/箱かん注する

◇老化苗・徒長苗になってしまったら・・・

- 苗の生育が進み、苗丈が長く、全体が黄色っぽく色あせる状態になったら、以下の対応を行い、移植後の植え傷みや活着・初期生育不良を防止しましょう。

①追肥で栄養補給

- ・ 1葉が黄色くなったら栄養失調のサインです。箱当たりチッソ成分で1～2グラムの追肥を行いましょう。
- ・ 徒長苗の場合は、追肥を控えましょう。

②好天日田植の厳守

- ・ 老化苗や徒長苗は、低温や不良天候に弱いために植え傷みが起きやすく、また活着・初期生育も遅れるので、必ず「好天日田植」を行いましょう。

☆お問合せは最寄りのJA、普及指導センターへ

JAにいがた岩船

南部営農センター 62-0055

北部営農センター 53-2022

村上農業普及指導センター

普及課

52-7930

